

岐阜県立下呂温泉病院

病院の概要

開設時期：昭和28年7月1日
開設者：地方独立行政法人岐阜県立下呂温泉病院
院長名：西垣 和彦
病床数：198床（稼働病床数152床）
標榜科：内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、内
分泌内科、腎臓内科、小児科、外科、消化器外科、
乳腺外科、胸部・心臓血管外科、整形外科、脳神
経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳
鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、
麻酔科、歯科口腔外科、病理診断科、臨床検査科、
救急科

医師数：26名
指導医師数：13名
外来患者数：250名／日
入院患者数：127名／日
所在地：下呂市森2211
URL：https://www.gero-hp.jp/



病院の特徴

下呂温泉病院は、飛騨南部を中心とした広大な診療圏において、地域密着型の医療を提供する、病床数198床の地域中核病院、へき地支援病院です。診療圏内唯一の二次救急医療機関でもあり、救急・急性期医療からリハビリテーション・予防医学・在宅療養支援までの一貫した診療を行っています。

平成26年に現在の地に新築移転し、屋上ヘリポートの設置により重症患者の搬送入を直接病院で行えるようになり、よりスピーディな救急対応が可能となりました。病室を「全室個室化」することでプライバシーの向上が図られ、また、基礎免震構造を備え大規模災害時にも機能できるようになり、患者さんがより安全に、安心して利用できる医療の場を提供しています。

院長メッセージ



西垣和彦

下呂温泉病院は、“生活の場における医療”（住民が必要とする医療をその地域内で行う医療）の提供を基本理念として、地域の皆さん、県民の皆さんから信頼され、必要とされる病院を目指しています。
当院は下呂市の他、中津川市北部、加茂郡の一部、郡上市の一部を含めた総面積1,500km²の広大な地域をカバーしているほか、観光で訪れた方々の救急需要が高いという特徴があります。
岐阜大学医学部地域医療医学センター、岐阜県総合医療センターと協働し、研修医の方々を相互派遣することで、当院では経験できない診療科や都市部の医療を学べるほか、都市部の研修医の方についても当地域における地域医療を学んでいただく体制も整備しております。

地域に根ざした病院環境の中で2年間の研修を体験し、地域医療を担う即戦力の医師を目指してみませんか。

指導医メッセージ

当院は中規模な総合病院であり、症例数も初期研修には適しており、個々の症例にじっくりと取り組み、指導医の濃厚な指導を受けることができます。都市部でしばしば見られるような、忙しすぎて収拾がつかなくなるといったこともまず起こりません。診療科間の垣根がなく、他科との連携も取りやすいため、受け持ち患者が少なくても複数科の診療に同時に携わることができます。救急医療においては、診療圏内の救急患者のほぼ全てを受け入れ、幅広い救急対応技術を修得することができます。診療所や訪問看護ステーション等の院外医療スタッフとの交流も盛んで、地域医療や総合医を志している方には最適の環境です。是非、私たちと一緒に、地域にとけ込んだ真の総合医療を研修してみませんか。

研修医メッセージ

下呂温泉病院は自然豊かな地域に立地しており、地方の病院であるためか、病院内においても医療スタッフの方々や患者さんが温かく接していただけます。
当院の研修内容は自由度が非常に高く、また、研修医の定員が1年次2名と少数のため、きめの細かい丁寧な指導を受けることができます。例えば内科研修においては、エコーを思う存分使わせてもらえました。随時開催されている院内勉強会・研修会も大変勉強になります。興味のある方は是非見学にいらしてください。

研修再開を希望される皆さんへ

当病院では、中途再開者の皆さんに広く門戸を開いています。研修再開を希望される方は、当病院へお問い合わせください。

研修スケジュール

	1年次	1～4週	5～8週	9～12週	13～16週	17～20週	21～24週	25～28週	29～32週	33～36週	37～40週	41～44週	45～48週	49～52週
		内科（24）						救急（12）			外科（4）	小児科（4）	産婦人科（4）	精神科（4）
	2年次	53～56週	57～60週	61～64週	65～68週	69～72週	73～76週	77～80週	81～84週	85～88週	89～92週	93～96週	97～100週	101～104週

※順不同

- ・内科と救急部門は1年次に研修する
- ・外科は当院、精神科、小児科、産婦人科、麻酔科は協力病院にて各4週間研修
- ・地域医療は2年次に協力施設にて4週間研修（一般外来と在宅医療の研修を含めるものとする）
- ・選択研修は希望する診療科を選択する（履修済みの診療科の再選択も可能）
- ・保健・医療行政を選択した場合は、岐阜県飛騨保健所にて研修（1週間）
- ・全期間を通じ、救急当直研修（月4回以上）、一般外来研修（4週間）を必須とする
- ・その他、全期間を通じ、感染対策、医療安全対策、予防医療、虐待対応、社会復帰支援、緩和ケア、ACP、CPC等、基本的な診療において必要な分野・領域に関する研修を必須とする

研修協力病院・施設

【研修協力病院】

岐阜大学医学部附属病院【小児科、麻酔科】

岐阜県総合医療センター【小児科】

特定医療法人隆潔会南ひだせせらぎ病院【精神科】

岐阜県立多治見病院【産婦人科】

【研修協力施設】

下呂市立小坂診療所【地域医療】

東白川村国保診療所【地域医療】

小池医院【地域医療】

恵生会近藤医院【地域医療】

飛騨保健所【保健・医療行政】

研修プログラムの目標

当院は次の3点を履修目標とし、地域の人の心が分かり、そして高い医療レベルを修得し、地域をリードする医師の育成を目指した研修を行います。

- ①プライマリー・ケアを担える総合的な診療能力を身につける
- ②救急医療において適切な初期対応をできるようにする
- ③チーム医療を理解・尊重し、様々な職種と協調した医療を実践する

募集要項

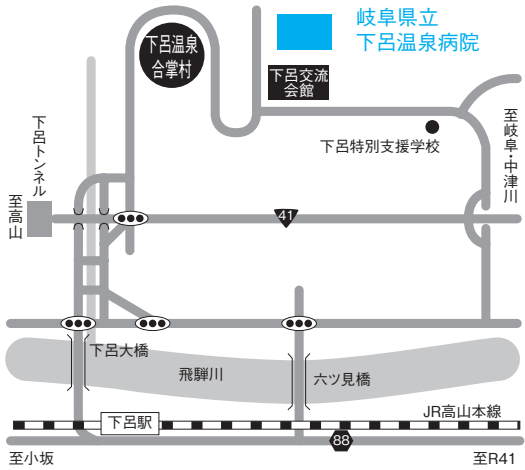
応募資格：令和9年3月に医師免許を取得する見込みである者
医師免許取得者で初期臨床研修を修了していない者

募集人員：2名（予定）
身分：常勤職員として採用
給与：月額約700,000円 賞与：年2回
住居：等：医師住宅有り、賃貸住宅居住者には住宅手当有り（要相談）
保険：等：健康保険、厚生年金、雇用保険、地方公務員災害補償、
病院加入の医師賠償責任保険

連絡先

電話番号：0576-23-2222
fax：0576-23-2223
E-mail：info@gero-hp.jp

交通案内



JR 下呂駅からバスまたは自家用車 8 分